

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)

【公開番号】特開 2002-14887 (P2002-14887A)
 【公開日】平成 14 年 1 月 18 日 (2002.1.18)
 【出願番号】特願 2000-198630 (P2000-198630)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 1 0 C

G 0 6 F 13/00 6 2 5

G 0 6 F 17/60 5 0 6

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 8 月 14 日 (2007.8.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】発明の名称
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【発明の名称】URL 通知サービス装置及び方法
 【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 公衆電話網とインターネットとに接続し、公衆電話網を介して発呼してきたユーザへ電子メールを送信することによって URL を通知する装置であって、公衆電話網を介してユーザの発呼に着信応答する着信応答手段と、ユーザの電話番号と電話端末より入力されたコード番号とを取得する番号取得手段と、コード番号に URL が対応づけられて記録されたコード番号 / URL 対照表と、前記取得した電話番号に対応づけられたメールアドレスを得る電話番号 / メールアドレス変換手段と、前記取得したコード番号に基づいて前記コード番号 / URL 対照表から対応する URL を引き出し、その URL が記述された電子メールを作成し、前記得られたメールアドレス宛に前記電子メールを発信するメール発信手段と、
 を備えたことを特徴とする URL 通知サービス装置。

【請求項 2】 前記電話番号 / メールアドレス変換手段は、前記取得した電話番号の数字列を所定の規則で編集加工することで、当該電話番号に対応付けられたメールアドレスを生成することを特徴とする請求項 1 に記載の URL 通知サービス装置。

【請求項 3】 電話番号とメールアドレスとが対応づけて記憶された電話番号 / メールアドレス対照表を備え、
 前記電話番号 / メールアドレス変換手段は、前記電話番号 / メールアドレス対照表から前記取得した電話番号に対応付けられたメールアドレスを引き出すことを特徴とする請求項 1 に記載の URL 通知サービス装置。

【請求項 4】 電話番号とメールアドレスとを対応づけて記憶した電話番号 / メールアドレス対照表を備え、

前記電話番号 / メールアドレス変換手段は、前記取得した電話番号の数字列を所定の規則で編集加工してすることで当該電話番号に対応付けられたメールアドレスを生成し、又は、前記電話番号 / メールアドレス対照表から前記電話番号に対応付けられたメールアドレスを引き出すことを特徴とする請求項 1 に記載の URL 通知サービス装置。

【請求項 5】 公衆電話網とインターネットとに接続し、公衆電話網を介して発呼してきたユーザへ電子メールを送信する装置により、当該ユーザへ URL を通知する方法であって、前記装置が、

公衆電話網を介してユーザの発呼に着信応答するとともに、ユーザの電話番号を取得するステップと、

前記応答に応じて電話端末より入力されたコード番号を取得するステップと、

前記取得した電話番号に対応づけられたメールアドレスを得るステップと、

前記取得したコード番号に基づいて、コード番号に URL が対応づけられて記録されたコード番号 / URL 対照表から対応する URL を引き出し、その URL が記述された電子メールを生成し前記得られたメールアドレス宛に前記電子メールを発信するステップと、
を実行することを特徴とする URL 通知サービス方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

この発明は、以上のような問題に鑑みてなされたもので、その目的は、電話による問い合わせに対して URL を正確かつ効率良く通知することができるとともに、通知した URL のホームページへのアクセスを、複雑な入力操作を強いることなく、簡単かつ迅速に行わせることができる URL 通知サービス装置及び方法を提供することにある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

前述した解決を解決するため、本発明は、公衆電話網とインターネットとに接続し、公衆電話網を介して発呼してきたユーザへ電子メールを送信することによって URL を通知する装置であって、

公衆電話網を介してユーザの発呼に着信応答する着信応答手段と、

ユーザの電話番号と電話端末より入力されたコード番号とを取得する番号取得手段と、

コード番号に URL が対応づけられて記録されたコード番号 / URL 対照表と、

前記取得した電話番号に対応づけられたメールアドレスを得る電話番号 / メールアドレス変換手段と、

前記取得したコード番号に基づいて前記コード番号 / URL 対照表から対応する URL を引き出し、その URL が記述された電子メールを作成し、前記得られたメールアドレス宛に前記電子メールを発信するメール発信手段と、

を備えたことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明において、前記電話番号／メールアドレス変換手段は、前記取得した電話番号の数字列を所定の規則で編集加工することで、当該電話番号に対応付けられたメールアドレスを生成することとしてもよい。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明において、電話番号とメールアドレスとが対応づけて記憶された電話番号／メールアドレス対照表を備え、前記電話番号／メールアドレス変換手段は、前記電話番号／メールアドレス対照表から前記取得した電話番号に対応付けられたメールアドレスを引き出すこととしてもよい。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

さらに、本発明において、電話番号とメールアドレスとを対応づけて記憶した電話番号／メールアドレス対照表を備え、

前記電話番号／メールアドレス変換手段は、前記取得した電話番号の数字列を所定の規則で編集加工してすることで当該電話番号に対応付けられたメールアドレスを生成し、又は、前記電話番号／メールアドレス対照表から前記電話番号に対応付けられたメールアドレスを引き出すこととしてもよい。

また、本発明は、公衆電話網とインターネットとに接続し、公衆電話網を介して発呼してきたユーザへ電子メールを送信する装置により、当該ユーザへURLを通知する方法であって、前記装置が、

公衆電話網を介してユーザの発呼に着信応答するとともに、ユーザの電話番号を取得するステップと、

前記応答に応じて電話端末より入力されたコード番号を取得するステップと、

前記取得した電話番号に対応づけられたメールアドレスを得るステップと、

前記取得したコード番号に基づいて、コード番号にURLが対応づけられて記録されたコード番号／URL対照表から対応するURLを引き出し、そのURLが記述された電子メールを生成し前記得られたメールアドレス宛に前記電子メールを発信するステップと、を実行することとを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、電話によるURLの問い合わせに自動着信応答するとともに、発呼側端末からコード番号を取得して、この取得コード番号にあらかじめ対応づけられているURLを記述した電子メールを、発呼者の電話番号に基づいて得られる電子メールアドレス宛に送信することにより、電話による問い合わせに対してURLを正確かつ効率良く通知することができるとともに、通知したURLのホームページへのア

クセスを、繁雑な入力操作を強いることなく、簡単かつ迅速に行わせることができる。